

<p style="text-align: center;">アフリカ</p> <p style="text-align: center;">北アフリカ・南アフリカ</p>	<p style="text-align: center;">オスマントルコ</p> <p style="text-align: center;">パレスチナ・地中海</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1500年、南アフリカ、カブラルの艦隊が喜望峰付近で嵐にあい。同行の航海者バルトロメウ・ディアスが遭難死する。</li> <li>▪ 1512年、西アフリカ、ソンガイ帝国皇帝アスキア・ムハンマドが、東に隣接するハウサ諸王国を征服する。</li> <li>▪ 1513年、エジプト、レオ・アフリカヌス（スペイングラナダ生まれのイスラム教徒。改宗し教皇レオ10世より洗礼を受けた。）がカイロに到着し、2度目のアフリカ旅行を終える。</li> <li>▪ 1517.1.22、エジプト、セリム1世率いるオスマン朝軍がエジプトに侵攻し、ライダニーヤの戦いで、新スルタンのトゥーマーン・バイ率いるマムルーク朝軍を撃破する。</li> <li>▪ 1517.2.15、エジプト、オスマン朝のセリム1世が、カイロに入城する。</li> <li>▪ 1517年、北アフリカ、前年にスペイン支配下のアルジェリアを奪取したバルバロス(赤ひげ)兄弟の兄ウルージが、スペイン艦隊を破る。翌年、彼は対スペイン戦で戦死し、弟のハイレッティンが同地の支配を継ぐ。</li> <li>▪ 1519.5.15、アルジェリア、地中海で活躍するバルバロス・ハイレッティンがオスマン朝に帰順する。</li> <li>▪ 1524.5.23、エジプト、エジプト太守アフマド・パシャが、オスマン朝のスレイマン1世(29)に対し反乱を起こす。6月6日、反乱は鎮圧され、スレイマンの北アフリカでの権力はより強固なものとなる。</li> <li>▪ 1524年頃、エジプト、歴史家イブン・イヤースが没する。</li> <li>▪ 1528年、東アフリカ、ポルトガルの奴隷貿易の拠点の一つモンバサで、ポルトガルの支配に対する反乱が起こる。</li> <li>▪ 1535.7、チュニジア、神聖ローマ皇帝カール5世軍が、オスマン艦隊を撃破しチュニスを奪還する。</li> <li>▪ 1536年、西アフリカ、ソンガイ帝国の皇帝アスキア・パンコウリに対し、国民の不満が高まる。</li> <li>▪ 1548年、コンゴ、イエズス会がアフリカ布教を開始する。</li> <li>▪ 1549年、モロッコ、サード朝が成立し、鎖国体制をとる。</li> <li>▪ 1551.8.15、リビア、トゥルグト・レイス指揮下のオスマン艦隊が、マルタ騎士団支配下のトリポリを奪う。</li> <li>▪ 1559年、エチオピア、皇帝ゲロディボスが戦死する。</li> <li>▪ 1562年、アフリカ、イギリスのジョン・ホーキンス(30)により新大陸への組織的な奴隷貿易が始められる。</li> <li>▪ 1578.8.4、モロッコ、遠征中のポルトガル王セバスティアンが、イスラム教徒に大敗し戦死する。</li> <li>▪ 1588年頃、東アフリカ、ジンバ族が、東海岸貿易を支配するポルトガルの基地である海岸都市キルワやモンバサを襲撃し、ポルトガル人を駆逐する。</li> <li>▪ 1589.5、西アフリカ、アル・マンスール指揮下のモロッコ軍が、サハラ砂漠を越えてソンガイ帝国に侵攻する。</li> <li>▪ 1596年、ケニア、モンバサを制したポルトガルが、要塞フォート・ジーザスを完成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1509.9.14、トルコ、イスタンブール一帯で大地震が起き、5000人が死亡し1000軒以上の家屋が壊れる。</li> <li>▪ 1512年、トルコ、オスマン朝のセリム1世(42)が、父バヤズィット2世(66)を退位させスルタン位を継ぐ。</li> <li>▪ 1514.8.23、トルコ、チャルドランの戦いで、オスマン朝がサファウィー朝を破る。</li> <li>▪ 1515.9.19、トルコ、オスマン朝が東アナトリアのクルド族の要衝ディヤルバクルを併合する。</li> <li>▪ 1516.8.24、シリア、セリム1世(46)率いるオスマン朝軍がマムルーク朝軍を破り、シリアを征服する(マルジュ・ダービクの戦い)。</li> <li>▪ 1520.9.30、トルコ、オスマン朝のスレイマン1世が即位する。</li> <li>▪ 1522.12.20、地中海、オスマン朝が激戦の末、ロードス島を占拠する。</li> <li>▪ 1527.6.22、トルコ、オスマン朝軍が、前年アナトリアで勃発したカレンデル・チエレピーの反乱を鎮圧する。</li> <li>▪ 1530年頃、パレスティナ北部、ユダヤ教カバラ神秘主義の研究が盛んになり、ツファット派が形成される。</li> <li>▪ 1534.4.6、トルコ、スレイマン1世は、アルジェリアの海賊バルバロス・ハイレッティンを大提督に任命し、オスマン海軍を任せろ。</li> <li>▪ 1536.2.18、トルコ、オスマン朝がフランスに初のキャピチュレーション(財産・通商の安全保障など、在留外国人の特権)を与える。</li> <li>▪ 1537.8.25、地中海、オスマン帝国軍がヴェネツィア領のゴルフ島を包囲する。</li> <li>▪ 1538.9.28、地中海、オスマン艦隊が、プレヴェザの海戦でヴェネツィアなどの連合艦隊を破る。</li> <li>▪ 1538年、トルコ、オスマン朝最大の建築家、ミマール・シナン(48)が宮廷の専属となる。</li> <li>▪ 1540.10.20、トルコ・イタリア、オスマン朝とヴェネツィアが休戦協定を結ぶ。</li> <li>▪ 1543.8.20、地中海、オスマン帝国とフランスの連合艦隊が、ニースを征服する。</li> <li>▪ 1545.11.10、トルコ、神聖ローマ皇帝カール5世(45)が、プロテスタントと対抗するためオスマン朝のスレイマン1世(50)と休戦する。</li> <li>▪ 1546.2.12、イエメン、オスマン朝領のイエメン州総督ウベイス・パシャが、内陸部のタイズを併合する。</li> <li>▪ 1552年頃、イスタンブール、初のコーヒー店が誕生する。</li> <li>▪ 1553.8.23、トルコ、サファウィー朝軍がアナトリアに侵攻したため、スレイマン1世率いるオスマン軍が再度イラン遠征に出発する。</li> <li>▪ 1555.5.10、トルコ、オスマン朝とサファウィー朝が和平条約を結ぶ。</li> <li>▪ 1557.6.7、イスタンブール、建築家ミマール・シナン(67)の最高傑作スレイマニエ・ジャーマーが完成する。</li> <li>▪ 1559.5.29、トルコ、スレイマン1世の息子セリム(35)とバヤズィットのあいだで後継者をめぐる内戦が起こり、セリムが勝利する。</li> <li>▪ 1565.5.19、地中海、オスマン軍がマルタ島の包囲戦を開始する。作戦は失敗に終わり、9月、オスマン軍はイスタンブールに向けて退却する。</li> <li>▪ 1571.10.7、東地中海、レパント沖の海戦でキリスト教国連合軍が、オスマン艦隊に大勝する。</li> <li>▪ 1574.12.15、トルコ、さる12日にセリム2世(50)が病没し、この日、ムラト3世(28)がオスマン朝第12代君主としてスルタン位に就く。</li> <li>▪ 1574年/75年、トルコ、古都エディルネに大モスク、セリミエ・ジャーマーが完成する。</li> <li>▪ 1579.10.12、トルコ、オスマン朝の大宰相ソコルル・メフメト・パシャが暗殺される。</li> <li>▪ 1582.5.29、イスタンブール、オスマン朝ムラト3世(36)の王子メフメト(16?)の割礼を祝う大祭が始まる。</li> <li>▪ 1589.4.2、トルコ、イスタンブールでオスマン朝の常備歩兵軍団イエニチェリが反乱を起こす(ペイレレベイ事件)。イエニチェリはこのころから軍紀が乱れ無類集団化していた。</li> <li>▪ 1590.3.21、トルコ、オスマン朝とイランのサファウィー朝が和約を結び、1578年以來の戦争を終結させる。オスマン朝はグルジアなどを獲得して東部における最大版図を実現する。</li> <li>▪ 1595年、トルコ、オスマン朝のムラト3世(49)が死去し、メフメト3世(27?)がその跡を継ぐ。このころからオスマン朝は衰退へと向かう。</li> <li>▪ 1599.10.2年、トルコ、年代記「諸年代記の王冠」の著者で、シェイフル・イスラムの要職を務めたホジャ・サーデッディーン(63)が没する。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">アフリカ</p> <p style="text-align: center;">北アフリカ・南アフリカ</p>	<p style="text-align: center;">オスマントルコ</p> <p style="text-align: center;">パレスチナ・地中海</p>